

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	情報処理I、情報処理II、情報処理III、情報処理IV、情報処理V
教科書	基礎C言語プログラミング(河野ら:共立出版)
補助教材等	
学習上の留意点	
<ul style="list-style-type: none"> ・必ず予習をしておくこと。 ・理解度を確かめるレポートを課すので必ず期限内に提出すること。 	
担当教員からのメッセージ	
<ul style="list-style-type: none"> ・分からない箇所がある場合はその日のうちに質問し後回しにしないこと。 ・再試験は実施しない。 	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	・ガイダンス ・C言語の基礎	・授業の進め方を理解する。 ・4年生のときの復習をする。	次回行う講義の予習を行うこと
2	・分岐処理 ・繰り返し処理	・分岐処理について理解する。 ・繰り返し処理について理解する。	次回行う講義の予習を行うこと
3			
4			
5	・関数	・関数について理解する。	次回行う講義の予習を行うこと
6			
7	・ガウスの消去法	・ガウスの消去法を用いて連立方程式が解ける。	中間模擬試験に向け、これまでの内容について復習すること。
8	・中間模擬試験	・中間模擬試験を実施し理解度を確認する。	中間試験に向け、これまでの内容について復習すること。
9	中 間 試 験		
10	・再帰呼び出し	・再帰呼び出しについて理解する。	次回行う講義の予習を行うこと
11	・配列 ・ソートアルゴリズム	・配列データの入れ替え、単純ソート法、バブルソート法、選択法について理解できる。	次回行う講義の予習を行うこと
12			
13			
14	・期末模擬試験	期末模擬試験を実施し、理解度を確認する。	期末試験に向け、これまでの内容について復習すること。
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			30 時間
自学自習			15 時間